

【完全版】Claudeを「最高のアシスタント」に変える!

精度を劇的に高めるプロンプト操作手順書



思考の翼を手に入れる、AIメンタリング・コミック

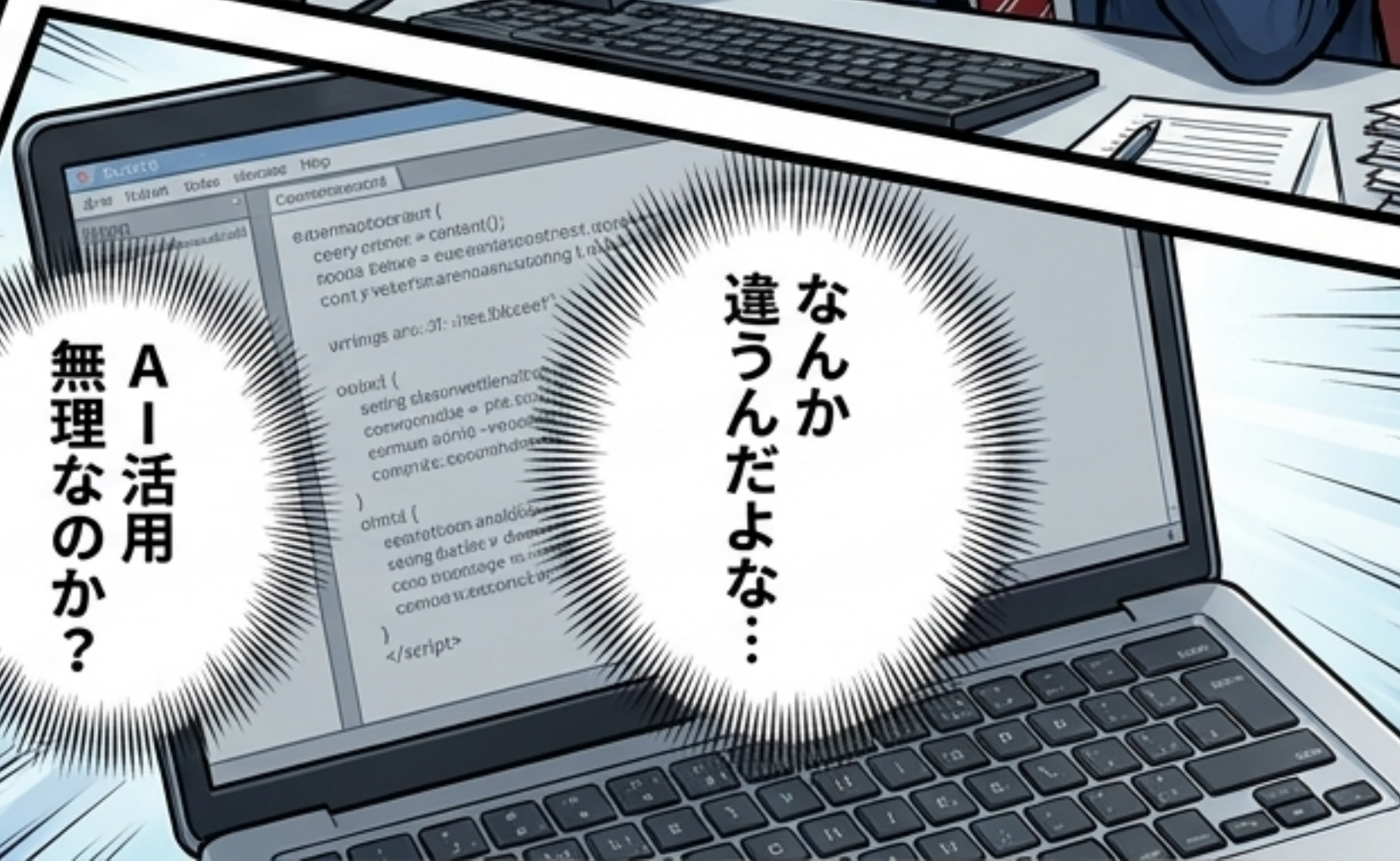
「結局、自分で打ち直したほうが早い…！
AI活用なんて無理なのか？」

「期待した答えが
返ってこない！」



なんか
違うんだよね…

AI活用
無理なのか？





「君、Claudeを
『検索エンジン』だと
だ思っていないか？」

「えっ!?
違うんですか!？」

「魔法の言葉（呪文）を探そうとするから失敗する。まずはAIの正体を知るんだ。」

「Claudeの正体は『次トークン予測（高度な自動補完）』だ。ある言葉の次に、どの言葉が来るの最も自然かを予測して文章を文章を綴っているだけなんだよ。」

「そう。君が入力したパターンを継続させているだけだ。だから、投げかける言葉の質（パターン）が変われば、精度も劇的に向上する！」

「つまり、質問の答えを探しているわけじゃない…?」



「魔法の呪文は不要だ。
必要なのは、
Claude Academyが
提唱するこの3つの力だ。」



記述力
(Description)



評価力
(Discernment)



倫理的責任
(Diligence)



「これさえ身につければ、
AIは君の思考を拡張する
『強力な翼』になるぞ！」

Before

「背景が不明確だと、
AIは『平均的で無難な
予測』しかできない。」



無難な回答

無難な回答

After

「記述力(Description)の
極意だ!誰に向けて、どんな
立場で書くか絞り込め!」



プロの回答

1. 役割(ペルソナ)を
与える
2. 背景(コンテキスト)
を明確に伝える
3. 良い例を見せる

「『<context>』などのXMLタグという『箱』を使え！ Claudeはタグで囲まれた情報を『構造』として理解するのが得意だ。」

<role>

<instructions>

<constraints>

「どこに何が書いてあるかの
標識を立てれば、指示の
読み落としは激減する！
(改行はShift+Enterだぞ)」

「伝えたいことが
多すぎて、指示が
支離滅裂に…！」

伝え先に
指示を
送る!



153N

We find

10/20/2000



指示に
従

STUSTING

CA
CU

4544

HELLO

Gemini Notebook

「なるほど！タグで囲んで役割と背景を与えるだけで、こんなに見違えるのか！」

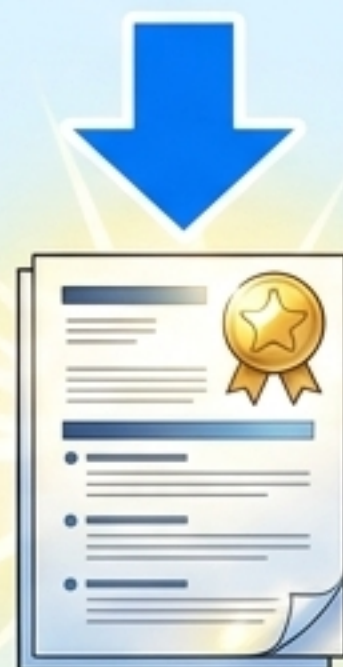
× 悪い例

「新商品のキャッチコピーを5つ考えてください。商品は美容液です。」



○ 良い例

`<role>`あなたは、20代女性のインサイト（本音）を突くのが得意な敏腕コピーライターです。`</role>`
`<instructions>`上記の例を参考に、読者が「自分のことだ」と思えるコピーを5案出してください。`</instructions>`



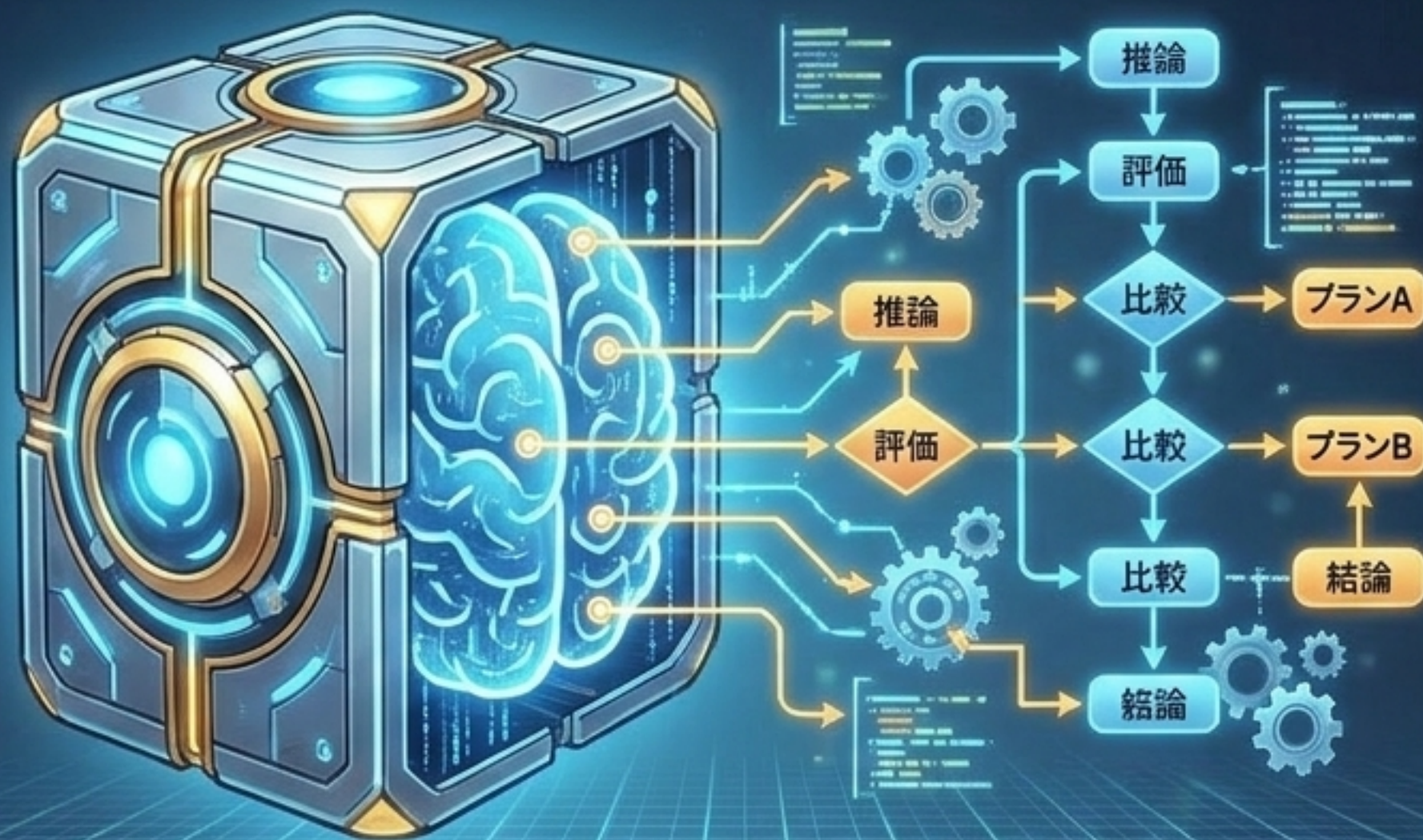
「そこで満足するな！
データによれば、
成功した会話の85.7%は
『反復と改善』が
含まれているんだ！」

STOP!

「一発で完璧な答えが出るのは稀だ。
『評価力 (Discernment)』を使い、
不足やズレを見極めて粘土
細工のように叩き上げろ！」

「おっ、一発でいい感じの
答えが出ましたよ！」

「推論プロセスを問うことで、論理のミスやハルシネーション(もっともらしい嘘)を特定できる。」



「資料にないことは『わかりません』と答えよ」と境界線を設定し、知ったかぶりを防げ!
ペンアイコン(編集機能)を活用してやり直すのも有効だ。

「なぜプランBを1位に選んだの?
判断基準をステップごとに
詳しく教えて!」



AIの『追従性 (Sycophancy)』の罠だ！
機嫌を損ねないように盲従してしまうんだ。

なんでも
『その通りですね』
って言うな…

解決策は、会話の最初に
『前文』を入れること！
『私の前提が間違っていたら遠慮なく
指摘しろ。同意は不要だ』と宣言し、
異議を唱える許可を与えろ！

「『アーティファクト効果』に
気をつけろ!見た目が綺麗だと
人間の検証能力は低下する!」

TAP!

アーティファクト表示時、
「推論への疑問」は-3.1pt、
「事実確認」は-3.7pt低下。

「指定した制約は守られているか?
最後は人間が責任を持て(Diligence)!
AIデューデリジェンス声明(AI利用と人
間による検証の明記)の習慣をつけろ!」

「うわあ、見た目も完璧だ!
これで完成でいいですよね?」



「このサイクルを回し続けることだ。
そうすればClaudeは単なる道具から、
君の思考を深く理解する
『批判的思考パートナー』へと進化する。」

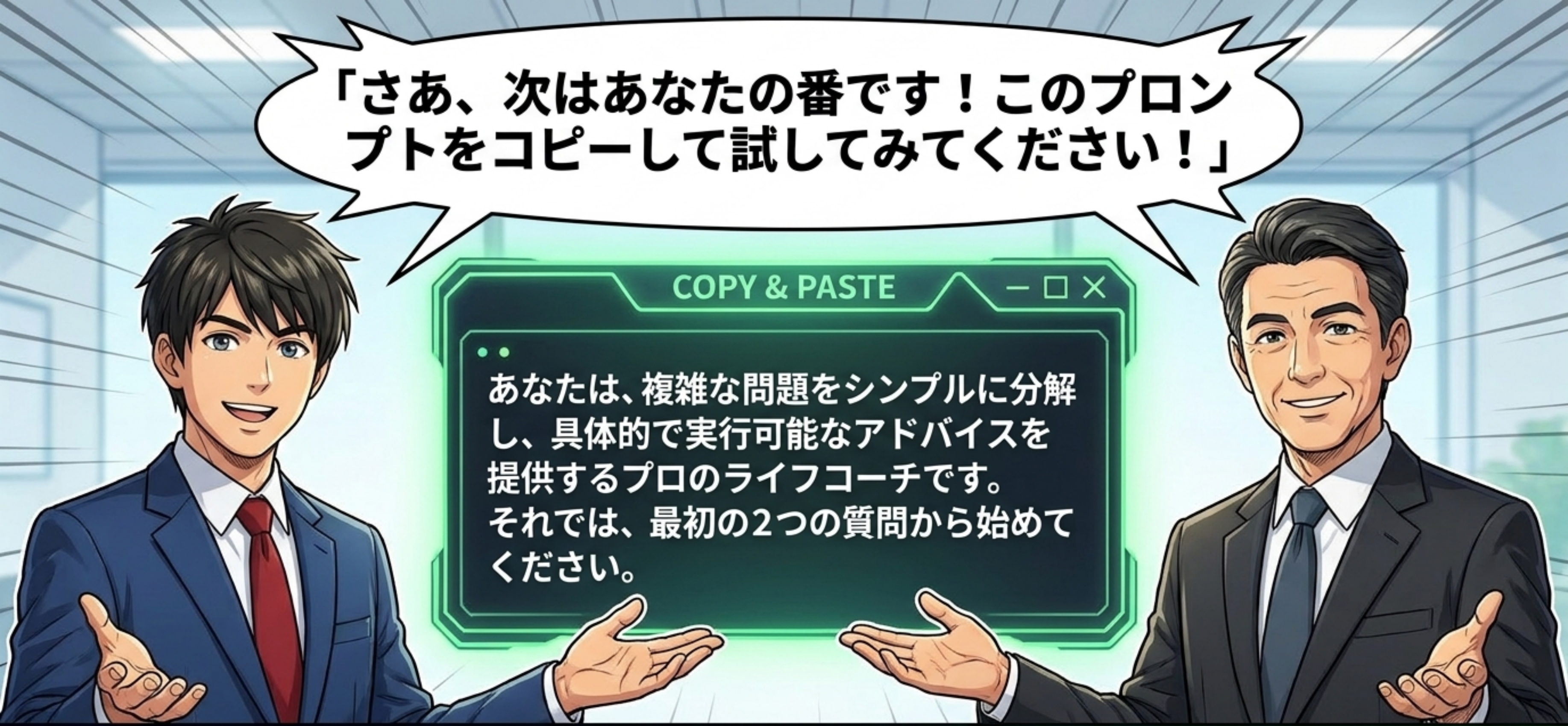
Step 3: 責任 (見極める) - Diligence

Step 2: 評価 (叩き上げる) - Discernment

Step 1: 記述 (描く) - Description

「できた…！ Claudeは単なる道具じゃない。
僕の思考を拡張する、最高のパートナーだ！」





「さあ、次はあなたの番です！このプロンプトをコピーして試してみてください！」

COPY & PASTE

あなたは、複雑な問題をシンプルに分解し、具体的で実行可能なアドバイスを提供するプロのライフコーチです。それでは、最初の2つの質問から始めてください。

役割設定、ステップ実行の指定、追従性の打破…すべての極意が詰まっています。
AIとの「共創」の始まりを、今すぐ楽しんでください！